



# 取扱説明書

## 地上デジタルHA用 チャンネルユニット

Model

LSU-10MK-□-□

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

### 目次

説明の始まる  
ページ

表紙	
取扱上のご注意	1
メンテナンス	1
特長	1
安全上のご注意	2
廃棄上のご注意	2
各部の名称および機能	3
標準性能表	4

### 取扱上のご注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

### メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

### 特長






1. 本器は、弊社TV共聴用地上デジタルアンプHALS-10NK□MK専用のチャンネルユニットです。
2. UHF任意のチャンネルを受信し、チャンネル毎に不要な信号の除去・レベル調整をおこなった後、VHF（1～12ch）、MID（C13～C22ch）、SHB（C23～C26ch）任意のチャンネルにて送信します。
3. AGC機能により季節フェージングなどのレベル変動に対しても常に安定した出力レベルでの再送信が可能です。
4. 内蔵のスケルチ回路によって放送終了後も隣のチャンネルに妨害を与えません。
5. 本器をご使用の際は、必ずHALS-10NK□MK本体に実装してください。

●HALS-10NK□MK本体への取付方法・使用方法などについては、HALS-10NK□MK付属の取扱説明書をご覧ください。

## 安全上のご注意

### 絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<b>絵表示の例</b>	
	△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

### 警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



●万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。



●本器の上面カバー(接続端子部カバーは除く)をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



### 注意

●本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



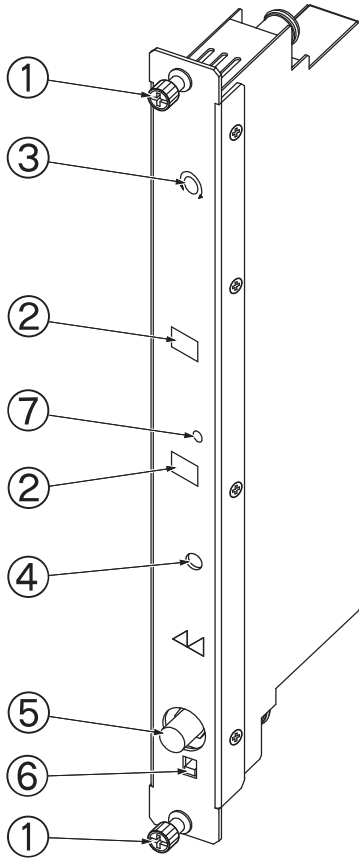
## 廃棄上のご注意

本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがって処理してください。

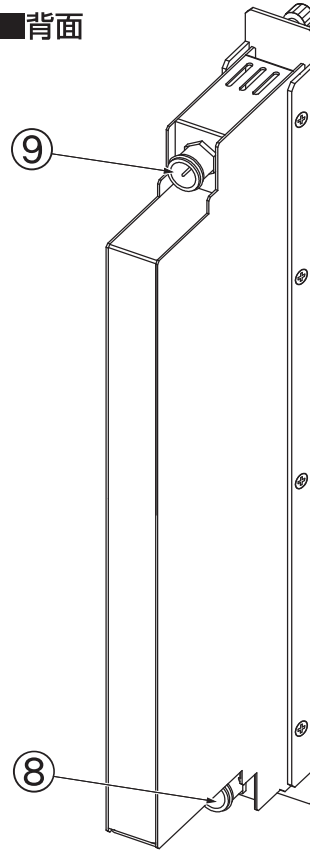
## 各部の名称および機能

●LSU-10MK-□-□ ……UHF13～62→VHF1～12ch、MID C13～C22ch、SHB C23～C26ch地上デジタルチャンネルユニット  
(UHF信号を受信して、VHF、MID、SHB(C23～C26ch)信号で再送信します)

■前面



■背面



①	ユニット固定ねじ	チャンネルユニットの固定ねじ(2本)です。
②	チャンネル表示シール	入力・出力チャンネルの表示シールです。
③	利得調整 (G.C) ボリューム	各チャンネルの出力レベルの調整用ボリュームで、0～-10dBの可変範囲があります。
④	パイロットランプおよびスケルチ表示ランプ	チャンネルユニットのパイロットランプ兼、スケルチ表示ランプです。放送波を受信中は緑に点灯し、放送終了後などスケルチ動作中は赤く点灯します。
⑤	入力モニター端子	RF入力モニター(結合損失-10dB)です。 ⑥のスイッチが0dBのとき、チャンネルユニットへの入力レベルに対して10dB低い値を示します。
⑥	入力レベル調整 (ATT) スイッチ	チャンネルユニットの入力調整用ATTスイッチです。 スイッチ上側のとき、チャンネルユニットへの入力レベルを10dB下げます。
⑦	スケルチ調整ボリューム	スケルチ調整ボリュームです。 出荷時には46dB $\mu$ Vで同左設定してあります。
⑧	入力端子	HALS本体からのRF信号の入力端子です。
⑨	出力端子	チャンネルユニットのRF出力端子で、電源入力端子も兼ねています(電源電圧 DC12V)。

## 標準性能表

項 目	性 能	備 考
受信チャンネル	UHF 13~62chの内、指定のチャンネル	
送信チャンネル	VHF 1~12ch、MID C13~C22ch、 SHB C23~C26chの内、指定のチャンネル	
入力・出力インピーダンス (Ω)	75	
入力レベル範囲 (dBμV)	50~70 ※1	標準入力60dBμV
最大出力レベル (dBμV)	95	
最大利得 (dB)	45以上	
入力・出力VSWR	2.0以下	
入力レベル調整[ATT] (dB)	0、-10	スイッチ切換
出力レベル調整範囲 (dB)	0~-10以上	連続可変
帯域内偏差 (dBp-p)	4.0以内	fo±2.79MHz ※2
スプリアス妨害比 (dB)	-50以下	10~770MHz
AGC特性 (dB)	±1.5以内	標準入力±10dBに対して
出力レベル安定度 (dB)	±1.5以内	-20~+40℃
スケルチ	入力信号がない時に動作	
周波数偏差 (kHz)	±20以内	
入力モニター結合量 (dB)	-10±1.5以内	
電 源 (DCV)	+12	
消費電流 (mA)	240	最 大
使用温度範囲 (℃)	-20~+40	本体周囲温度
外形寸法 (mm)	304 (H) × 27 (W) × 95 (D)	突起物含まず
質 量 (kg)	約0.6	最 大

※1 隣接チャンネル入力の場合、上下隣接チャンネルとレベル差±10dB以内

※2 fo：各チャンネルの中心周波数+1/7MHz(オフセット)

●JCTEA STD-012-1.0準拠

●本器は製品改良のため、予告なく仕様変更することがあります。

お客様窓口専用ダイヤル

**(03) 3893-5243**

ご利用時間 9:00~18:00(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

情報通信が仕事です。

**日本アンテナ株式会社**

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03) 3893-5221(大代)  
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。  
D893004900 平成21年6月